

7/20 (水) の行事

まさかは必ず
やってくる

報道発表資料の配付日時 7月13日(水) 11時00分

発表項目	1日防災学校（稚内市立富磯小学校）への参加・協力について																				
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																			
		発表場所																			
概要	<p>宗谷総合振興局は、7月20日(水)に稚内市立富磯小学校で行われる「1日防災学校」の避難所生活の体験学習プログラムについて、講師等として、下記のとおり参加・協力させていただきます。</p> <p>1 開催日時 令和4年 7月20日(水) 11時20分～12時05分【4校時目】</p> <p>2 開催場所 稚内市立富磯小学校 体育館・ランチルーム</p> <p>3 目的 災害時の避難生活を可能な限り健康かつ快適に過ごし、エコノミー症候群等による災害関連死を防ぐためには「TKB」(T=トイレ、K=キッチン、B=ベッド)が重要であると避難所・避難生活学会でも提唱されており、1日防災学校の体験学習の場を通して、児童生徒はもとより関係者の皆様に、避難所生活における「TKB」の大切さを体感していただきます。</p> <p>4 講師等 宗谷総合振興局（地域政策課、社会福祉課、商工労働観光課）</p> <p>5 内容（体育館・ランチルームは同時進行）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">体育館</td> <td>トイレ (T)</td> <td>断水等で水洗トイレが使用できないことを想定し、プライバシーに配慮した段ボール製簡易トイレの体験及び新聞紙スリッパを作成。</td> <td>地域政策課</td> </tr> <tr> <td>ベッド (B)</td> <td>発災直後を想定し、ブルーシートを敷いた床と段ボールベッドでの就寝を比較する体験。 車椅子を活用し、要配慮者の方の避難所生活体験</td> <td>社会福祉課</td> </tr> <tr> <td>その他 (非常用電源)</td> <td>停電を想定し、非常用電源としてPHV(プラグインハイブリッド自動車)からの給電を体験。</td> <td>商工労働観光課</td> </tr> <tr> <td>ランチルーム</td> <td>キッチン (K)</td> <td>食料支援物資がまだ到着していないことを想定し、高密度ポリエチレン袋を活用して一般の無洗米とアルファ化米の調理・試食を体験。</td> <td>地域政策課</td> </tr> </tbody> </table>			場所	項目	内容	担当課	体育館	トイレ (T)	断水等で水洗トイレが使用できないことを想定し、プライバシーに配慮した段ボール製簡易トイレの体験及び新聞紙スリッパを作成。	地域政策課	ベッド (B)	発災直後を想定し、ブルーシートを敷いた床と段ボールベッドでの就寝を比較する体験。 車椅子を活用し、要配慮者の方の避難所生活体験	社会福祉課	その他 (非常用電源)	停電を想定し、非常用電源としてPHV(プラグインハイブリッド自動車)からの給電を体験。	商工労働観光課	ランチルーム	キッチン (K)	食料支援物資がまだ到着していないことを想定し、高密度ポリエチレン袋を活用して一般の無洗米とアルファ化米の調理・試食を体験。	地域政策課
場所	項目	内容	担当課																		
体育館	トイレ (T)	断水等で水洗トイレが使用できないことを想定し、プライバシーに配慮した段ボール製簡易トイレの体験及び新聞紙スリッパを作成。	地域政策課																		
	ベッド (B)	発災直後を想定し、ブルーシートを敷いた床と段ボールベッドでの就寝を比較する体験。 車椅子を活用し、要配慮者の方の避難所生活体験	社会福祉課																		
	その他 (非常用電源)	停電を想定し、非常用電源としてPHV(プラグインハイブリッド自動車)からの給電を体験。	商工労働観光課																		
ランチルーム	キッチン (K)	食料支援物資がまだ到着していないことを想定し、高密度ポリエチレン袋を活用して一般の無洗米とアルファ化米の調理・試食を体験。	地域政策課																		
参 考																					

報道（取材） に当たって のお願い	宗谷総合振興局地域創生部地域政策課（防災係0162-33-2526(内線2191)） まで事前申込みをお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担 当 (連絡先)	宗谷総合振興局 地域創生部地域政策課 主幹 菊池 博幸 TEL 0162-33-2914 (内線2151) 宗谷教育局 教育支援課 課長 千代 隆志 TEL 0162-33-3740 (内線3200)		
--------------	---	--	--

「1日防災学校(稚内市立富磯小学校)」への参加・協力について

宗谷総合振興局

来る7月20日に稚内市立富磯小学校で行われる「1日防災学校」の「避難所生活の体験学習」プログラムについて、宗谷総合振興局が講師等として参加・協力させていただきます。

1 日時・場所

- ・日時：2022年7月20日(水) 11時20分～12時05分(4校時)
- ・場所：稚内市立富磯小学校体育館・ランチルーム
(稚内市大字宗谷村字富磯158)

2 講師等

宗谷総合振興局(地域政策課、社会福祉課、商工労働観光課)

3 「避難所生活の体験学習」プログラムへの宗谷総合振興局参加・協力について (1)目的

災害時の避難生活を可能な限り健康かつ快適に過ごしエコノミー症候群等による災害関連死を防ぐためには、「TKB」(T=トイレ、K=キッチン、B=ベッド)が重要であると、医師や専門家で構成される「避難所・避難生活学会」では提唱しています。

このことを踏まえ、1日防災学校の体験学習の場を通して、児童生徒はもとより関係者の皆さまに、避難生活における「TKB」の大切さを体感していただきます。

(2)具体的内容

<T=トイレ> ～体育館・振興局地域政策課担当～

断水等により水洗トイレが使用できないことを想定し、プライバシーに配慮した段ボール製簡易トイレを体験していただきます。

併せて新聞紙を活用し、スリッパを作成していただきます。

<K=キッチン> ～ランチルーム・振興局地域政策課担当～

食料支援物資がまだ到着していないことを想定し、備蓄している高密度ポリエチレン袋を活用して一般の無洗米とアルファ化米の調理・試食を体験していただきます。

<B=ベッド> ～体育館・振興局社会福祉課担当～

発災直後を想定しブルーシートを敷いた床での就寝を体験したのち、プライバシーにも配慮したパーテーション付きの段ボールベットでの就寝を体験していただきます。

併せて車椅子を活用し要配慮者の方の避難所生活を体験していただきます。

<その他=非常用電源> ～体育館・振興局商工労働観光課担当～

停電を想定し、非常用電源としてPHV(プラグインハイブリッド自動車)からの給電を体験していただきます。

4 その他

開催場所が小学校であることを勘案し、振興局職員はPCR等検査を予め受検し、陰性であることを確認したのち参加します。